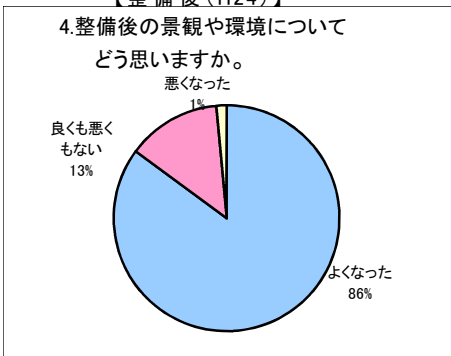




## 事後評価概要

事業名	水と緑の田園都市・水辺再生事業	地区名	なべこうじょうすいる 鍋小路用水路地区								
事業箇所	吉川市	事業実施機関	春日部農林振興センター								
総事業費	48,605千円	事業期間	平成22年度～平成23年度								
事業の概要	<p>（事業目的） 本用水路は吉川市の中央に位置し、古くから地域の水田の主要水源として利用されているほか、水路沿線に植栽されている桜並木は、春の訪れを告げる地域の風物である。用水路の改修に伴い、生じた余剰地の一部を遊歩道に整備することが要望されていた。</p> <p>また近接する市民体育館への利便性も高まり、地域住民に安らぎを与えることなどにより、にぎわいが創出される。また用水施設の管理も容易になり、水路の環境保全が図られることが期待される。</p> <p>（事業内容） 遊歩道整備　L＝0.4km（※別添資料等参照）</p>										
事業効果	<p>実施後のアンケート調査 【整備後（H24）】</p> <div><p>4.整備後の景観や環境について どう思いますか。</p><table><thead><tr><th>回答</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>よくなった</td><td>86%</td></tr><tr><td>良くも悪くもない</td><td>13%</td></tr><tr><td>悪くなった</td><td>1%</td></tr></tbody></table></div> <p>市の総合体育館へアクセスできる遊歩道として広く市民に活用されている。また、ベンチや、水路を眺める施設も整備され地域住民の身近な憩いの場となっている。</p>			回答	割合	よくなった	86%	良くも悪くもない	13%	悪くなった	1%
回答	割合										
よくなった	86%										
良くも悪くもない	13%										
悪くなった	1%										
その他	<div><div><p>安全に歩行者等が利用できない水辺 【整備前（H20）】</p></div><div><p>市民の快適な生活を支える遊歩道 【現在（H30）】</p></div></div>										
事後評価結果	春には用水路の清流に満開の桜が美しく、多くの人が散策に訪れている。近隣の市民体育館へのアクセスとして日常的に利用されている。										

鍋小路用水路地区  
事業概要

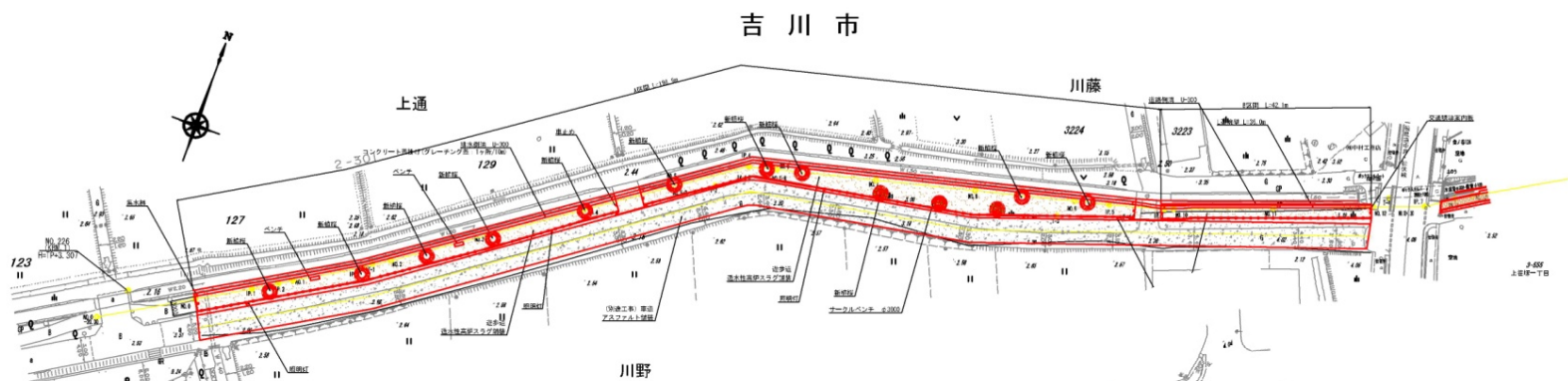
整備テーマ  
ポイント

住民の憩いの場を創出し水辺への親水性を向上

- ポイント①用水路の敷地を活用し、きよみ野団地から市民総合体育館まで遊歩道を整備し、安心して散策できる動線を確保。
- ②用水路沿いに休息できるベンチを配置し、住民が憩える水辺空間を創出。

平面図

県道西側区間



県道東側区間

